

多職種連携研修会 R4.9.26(月) グループワーク記録用紙

1. 職場の中でコロナで困ったこと（介護の状況、スタッフの状況等…）

- ・宅老所では職員12名中9名感染し、職員確保が大変になった。
- ・病院関連で濃厚接触者になり、自宅待機者が増え、大変だった。
- ・食器をデスポにできなかったため、使用後の消毒が大変だった。
- ・食事場所や人数制限をしたりで、場所を確保していくのが大変だった。
- ・通院介助依頼時、家族が感染していることが発覚したため、支援できなかった。その際、公共交通機関も使えないため、かかりつけ医に相談し、たまたま近くだったため訪問診療して下さったが、今後も同様のことが出てくだろうから、福祉タクシーや介護タクシー等との連携が密に必要と感じた。
- ・薬局に検査相談が多く、県ホームページにも載せてあるが、高齢者には活用が困難と感じられるため、答えられるようにしなければいけないと感じた。

2. こういう備えをしておけば良かったと思ったこと、足りなかったもの

- ・抗原検査薬は必要時に入手困難となる場合も見られたため、備えられる場合は備えておく必要があると思う。
- ・防護服等の備蓄は県庁に相談後、各担当地域に連絡が入るため、提供することが可能となる場合もある（そのときの在庫数や状況次第で）
- ・デスポ(スカイ捨て食器)については、消毒の手間は少しは省けるが医療廃棄物扱いになるため、出すのが大変になった。

3. 今、私たちができること、すべきこと

- ・重症化につながらないようにワクチン接種をできる限り受けていくこと。